

(4) 都市機能

- 日常生活の利便や安心を支える都市機能（医療・福祉・子育て施設）は市街化区域内において概ね徒歩圏内に分布しています。
- 近年、赤池駅周辺において、新たに大型商業施設が立地しています。

①都市機能・生活機能の分類

- 医療施設は、歯科診療所が66施設で最も多く、次いで医科診療所が54施設となっています。
- 高齢者福祉施設は、訪問介護事業所が29施設、通所介護事業所が19施設となっています。
- 子育て支援施設は、保育園が15施設、幼稚園が4施設となっています。
- 商業施設は、大型スーパー（店舗面積が1,000㎡以上）が6件、スーパーが5件となっています。
- 学校施設は、小学校が9件と最も多く、次いで大学が5件となっています。

表1-3 各機能の分類

大分類	種類	施設数
医療施設	医科診療所	54
	歯科診療所	66
	病院	3
小計		123
高齢者福祉施設	訪問介護事業所	29
	訪問リハビリ事業所	3
	通所介護事業所	19
	通所リハビリ事業所	6
	短期入所生活介護事業所	4
	短期入所療養介護	4
	認知症高齢者グループホーム	5
	小規模多機能型居宅介護事業所	2
	定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所	1
	認知症対応型通所介護事業所	2
	地域包括支援センター	3
	介護老人福祉施設	4
	介護老人保健施設	3
	有料老人ホーム	14
サービス付き高齢者向け住宅	2	
小計		101
子育て支援施設	民間放課後児童クラブ	20
	保育園	15
	公設放課後児童クラブ	9
	認可外保育施設	6
	福祉会館	6
	幼稚園	4
	子育て支援センター	3
	小規模保育事業所	7
	認定こども園	4
小計		74
商業施設	大型スーパー(店舗面積 1,000㎡以上)	6
	スーパー	5
小計		11
学校施設	小学校	9
	中学校	4
	高等学校	3
	大学	5
小計		22

(資料:市資料(2020年12月現在)、全国大型小売店総覧(2020))

(4) 都市機能

- 日常生活の利便や安心を支える都市機能（医療・福祉・子育て施設）の徒歩圏は、概ね市街化区域をカバーしています。
- 赤池駅周辺において、大型商業施設が立地しています。

①都市機能・生活機能の分類

- 医療施設は、病院が4施設、医科診療所が70施設、歯科診療所が54施設となっています。
- 高齢者福祉施設は、訪問介護が19施設、居宅介護支援が17施設などとなっています。
- 子育て支援施設は、放課後児童クラブが33施設、認可公立保育所が10施設などとなっています。
- 商業施設は、大型スーパーマーケット（店舗面積が1,000㎡以上）が6件、スーパーマーケットが8件となっています。
- 学校施設は、小学校が9件と最も多く、次いで大学が5件となっています。

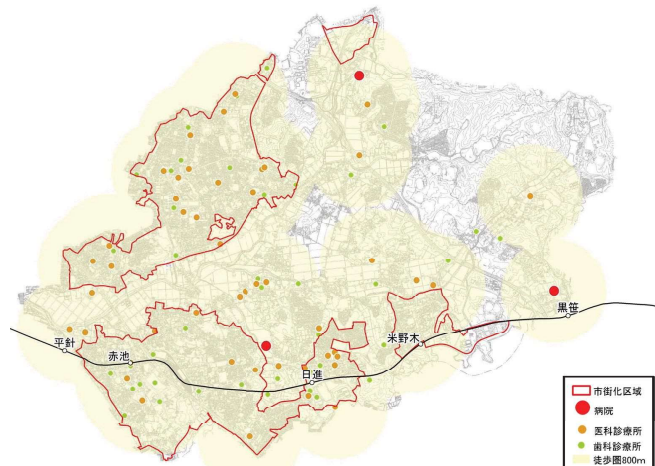
表1-3 各機能の分類

大分類	種類	施設数
医療施設	病院	4
	医科診療所	70
	歯科診療所	54
小計		128
高齢者福祉施設	居宅介護支援	17
	訪問介護(ホームヘルプ)	19
	訪問看護	12
	訪問リハビリ	3
	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	1
	通所介護(デイサービス)	11
	通所リハビリ	4
	地域密着型通所介護	8
	認知症対応型通所介護	2
	小規模多機能型居宅介護	2
	短期入所生活介護(ショートステイ)	4
	短期入所療養介護	3
	介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)	3
	介護老人保健施設(老健)	3
特定施設入居者生活介護(有料老人ホーム・軽費老人ホーム等)	5	
介護医療院	1	
認知症対応型共同生活介護(グループホーム)	5	
地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	1	
小計		104
子育て支援施設	私立幼稚園	4
	認定こども園(幼保連携型)	3
	認定こども園(地方裁量型)	1
	認可私立保育所	5
	認可公立保育所	10
	認可外保育所	8
	放課後児童クラブ	33
	民間小規模保育事業所	9
	児童館	6
	その他	7
小計		86
商業施設	大型スーパーマーケット(店舗面積 1,000㎡以上)	6
	スーパーマーケット	8
小計		14
学校施設	小学校	9
	中学校	4
	高等学校	4
	大学	5
小計		21

(資料:市資料(2024年現在)、全国大型小売店総覧(2024))

②都市機能の分布状況

- 医療施設は、市街化区域は概ね全域徒歩圏にあります。
- 高齢者福祉施設は、市街化区域に広く分布、一部地域を除いて概ね徒歩圏にあります。
- 子育て支援施設は、市街化区域に広く分布、一部地域を除いて概ね徒歩圏にあります。
- 商業施設は、市街化区域の一部で徒歩圏にない地域があります。また、近年赤池駅周辺において、新たに大型商業施設が立地しています。



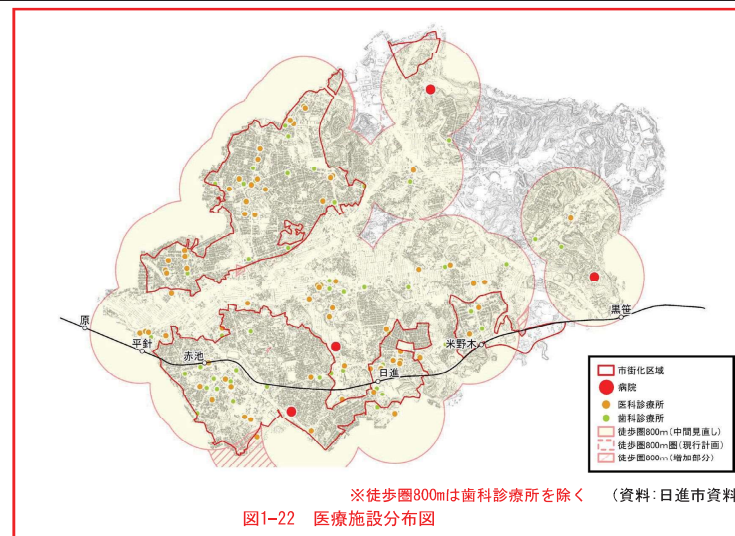
※内科診療所は整形外科や心療内科、耳鼻科等も含む (資料:日進市資料)
図1-22 医療施設分布図



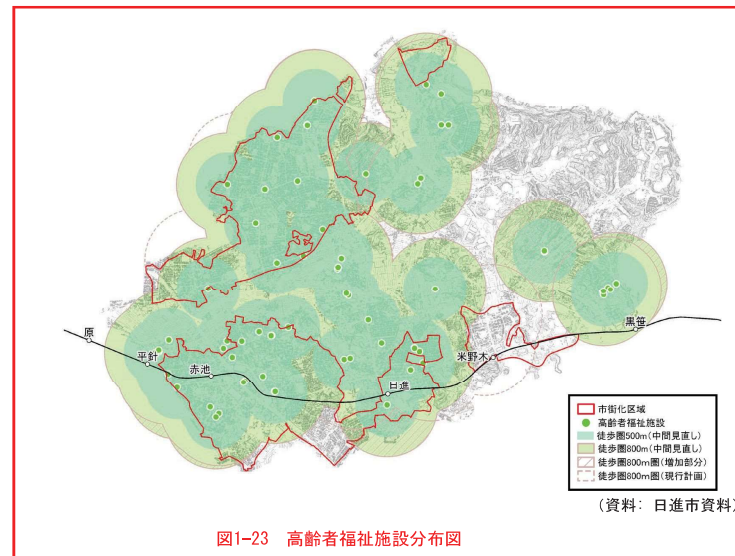
(資料:日進市資料)
図1-23 高齢者福祉施設分布図

②都市機能の分布状況

- 医療施設は、市街化区域は概ね全域徒歩圏にあります。
- 高齢者福祉施設は、市街化区域に広く分布、一部地域を除いて概ね徒歩圏にあります。
- 子育て支援施設は、市街化区域に広く分布、一部地域を除いて概ね徒歩圏にあります。
- 商業施設は、市街化区域の一部で徒歩圏にない地域があります。また、赤池駅周辺において、大型商業施設が立地しています。



※徒歩圏800mは歯科診療所を除く (資料:日進市資料)
図1-22 医療施設分布図



(資料:日進市資料)
図1-23 高齢者福祉施設分布図

- 0 計画の決定にあたって
- 1 現状特性の把握
- 2 課題の整理
- 3 都市づくりの理念と基本目標
- 4 将来都市構造
- 5 都市づくりの方針
- 6 地域別構想
- 7 計画の推進に向けて
- 8 参考資料

- 0 計画の決定にあたって
- 1 現状特性の把握
- 2 都市づくり上の課題の整理
- 3 都市づくりの理念と基本目標
- 4 将来都市構造
- 5 都市づくりの方針
- 6 地域別構想
- 7 計画の推進に向けて
- 8 参考資料

現行計画

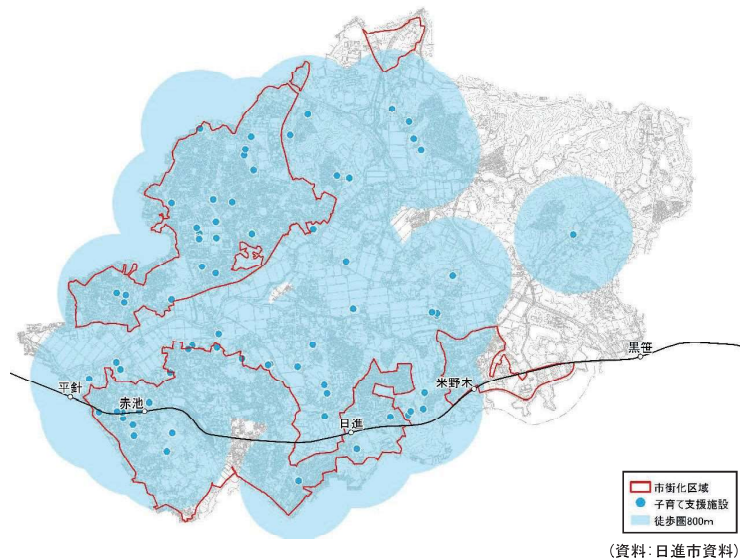


図1-24 子育て支援施設分布図

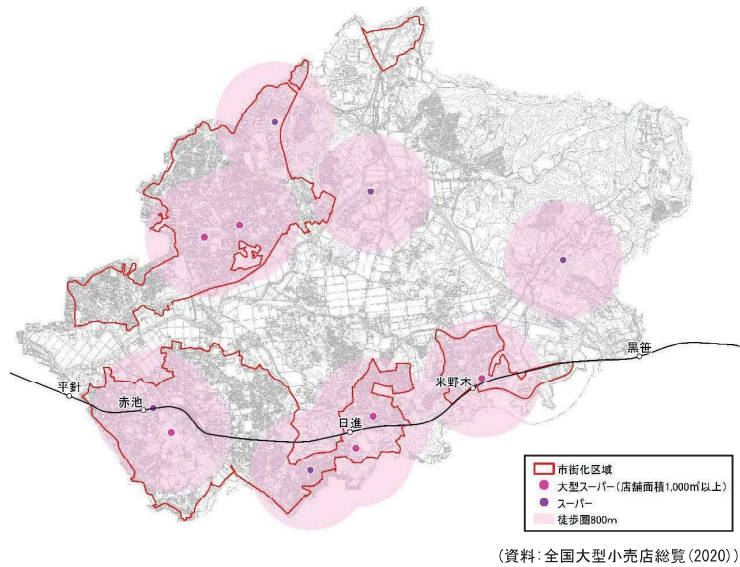


図1-25 商業施設分布図

中間見直し

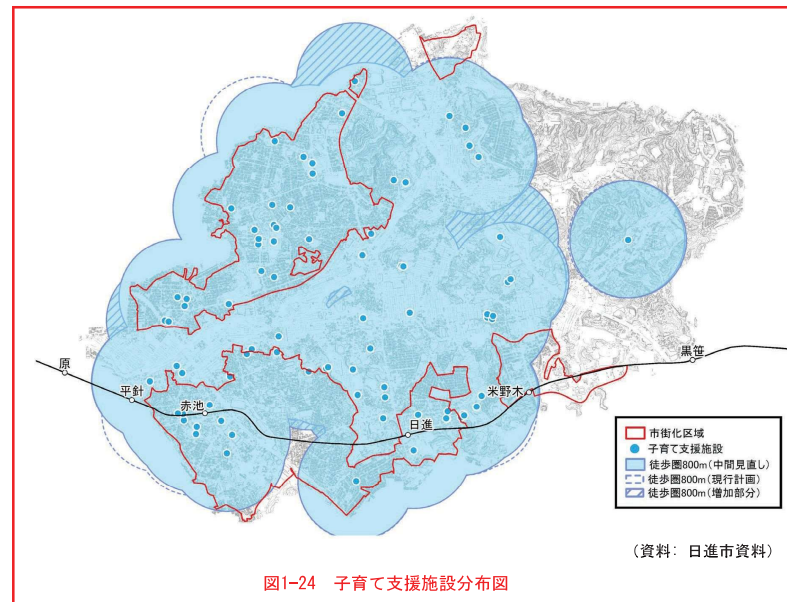


図1-24 子育て支援施設分布図

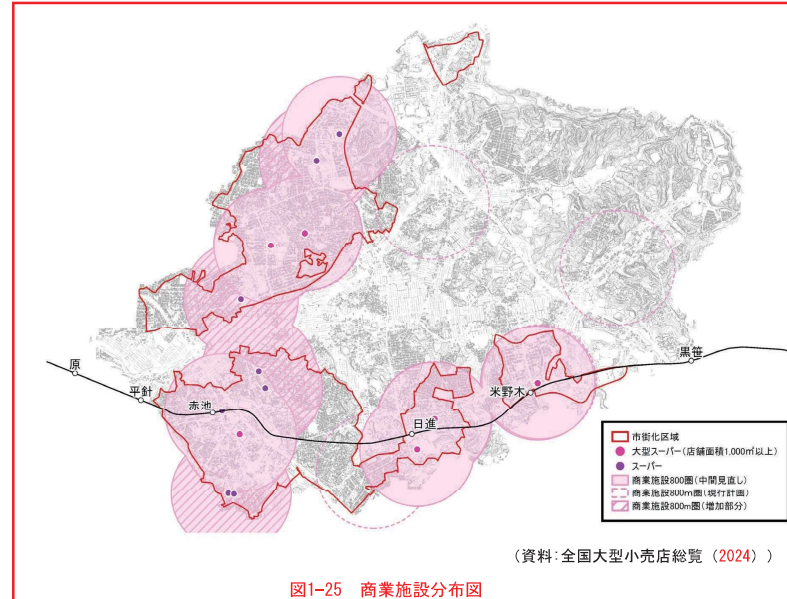
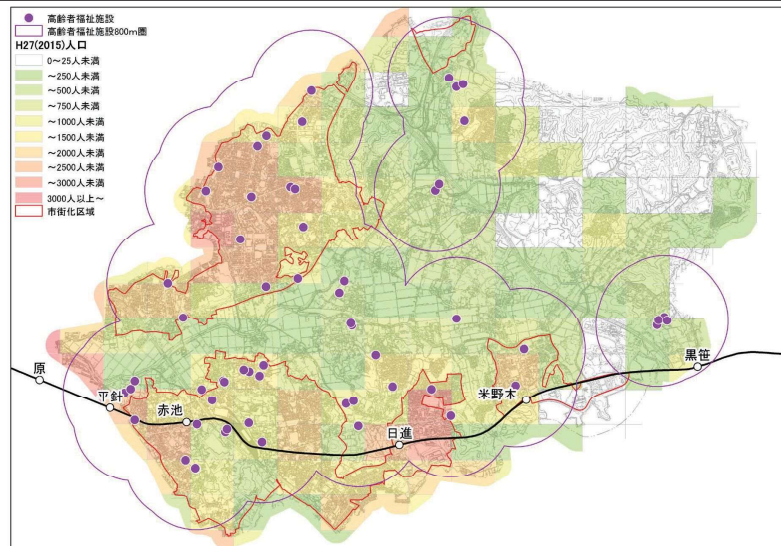


図1-25 商業施設分布図

④高齢者福祉施設の徒歩圏人口カバー率

■ 本市の高齢者福祉施設の徒歩圏人口カバー率は85.8%となっています。



(資料:市資料、国勢調査(2015))

図1-28 高齢者福祉施設の人ロメッシュ分布図

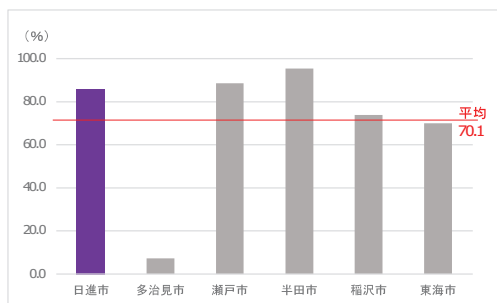


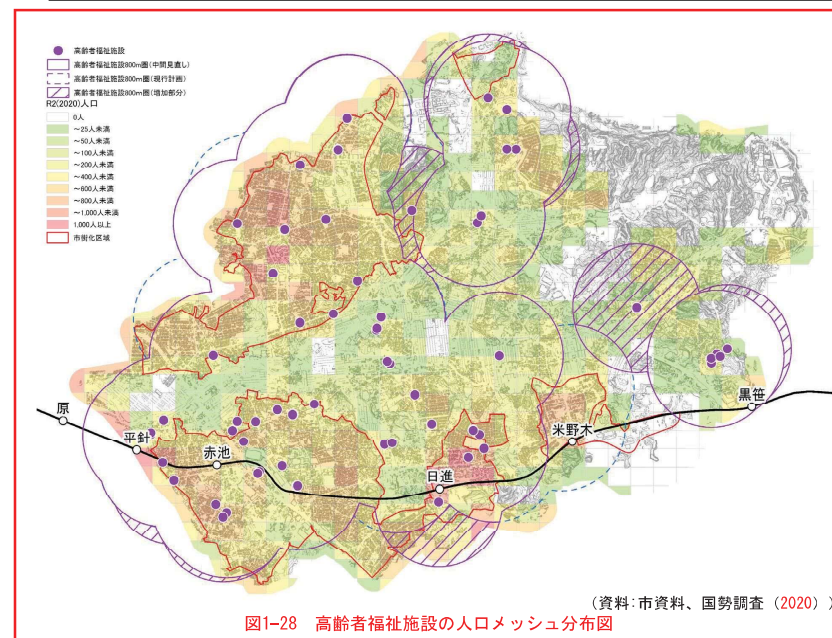
図1-29 高齢者福祉施設の徒歩圏人口カバー率

高齢者福祉施設：
介護事業所、リハビリ事業所、
地域包括支援センター等

※徒歩圏人口カバー率とは、市全体人口に対する、徒歩圏内の人口が占める割合
※徒歩圏は、施設から半径800m
※左図1-29は、比較的人口規模の近い人口10万人~14万人程度の都市を比較対象としている

④高齢者福祉施設の徒歩圏人口カバー率

■ 本市の高齢者福祉施設の徒歩圏人口カバー率は88.9%となっています。



(資料:市資料、国勢調査(2020))

図1-28 高齢者福祉施設の人ロメッシュ分布図

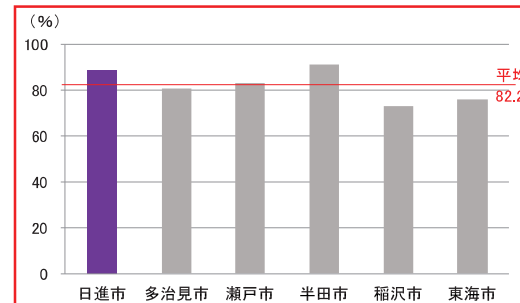


図1-29 高齢者福祉施設の徒歩圏人口カバー率

高齢者福祉施設：
介護事業所、リハビリ事業所、
地域包括支援センター等

※徒歩圏人口カバー率とは、市全体人口に対する、徒歩圏内の人口が占める割合
※徒歩圏は、施設から半径800m
※左図1-29は、比較的人口規模の近い人口10万人~14万人程度の都市を比較対象としている

⑤商業施設の徒歩圏人口カバー率

■ 本市の商業施設の徒歩圏人口カバー率は57.0%となっています。

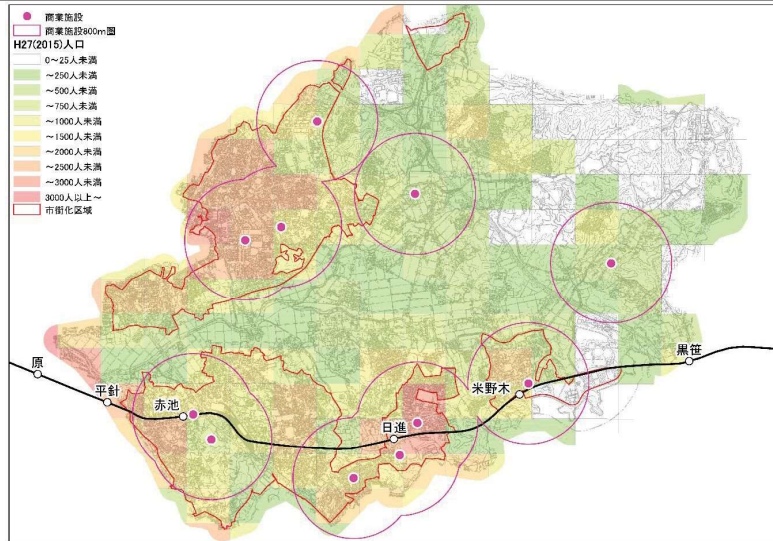


図1-30 商業施設の人ロメッシュ分布図

(資料:市資料、国勢調査(2015))

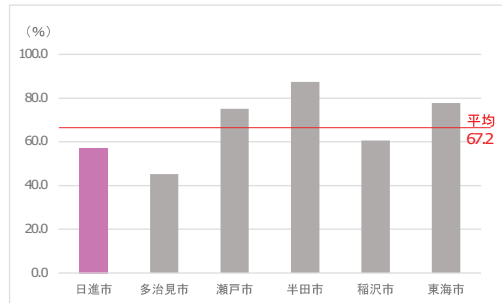


図1-31 商業施設の徒歩圏人口カバー率

商業施設：
大規模小売店(店舗面積1,000㎡以上)、スーパーストア

※徒歩圏人口カバー率とは、市全体人口に対する、徒歩圏内の人口が占める割合
※徒歩圏は、施設から半径800m
※左図1-31は、比較的人口規模に近い人口10万人～14万人程度の都市を比較対象としている

⑤商業施設の徒歩圏人口カバー率

■ 本市の商業施設の徒歩圏人口カバー率は65.7%となっています。

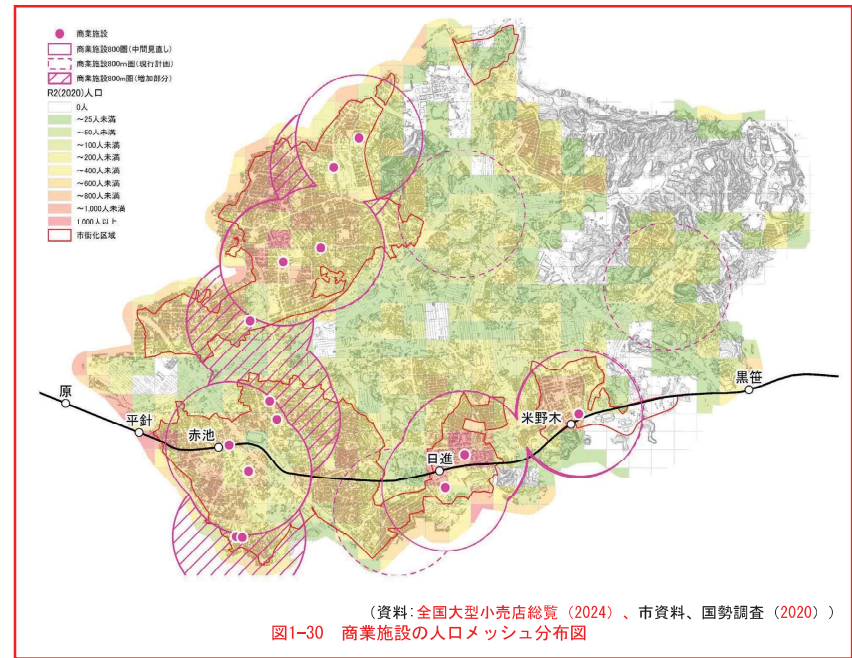


図1-30 商業施設の人ロメッシュ分布図

(資料:全国大型小売店総覧(2024)、市資料、国勢調査(2020))

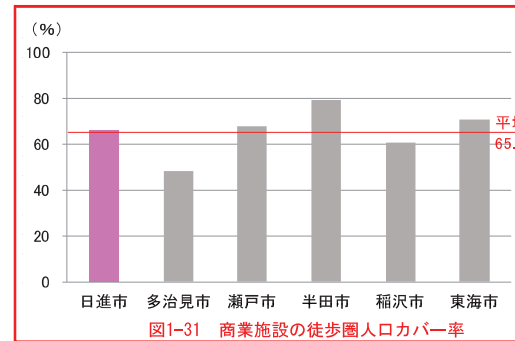


図1-31 商業施設の徒歩圏人口カバー率

商業施設：
大型スーパーマーケット(店舗面積1,000㎡以上)、スーパーマーケット

※徒歩圏人口カバー率とは、市全体人口に対する、徒歩圏内の人口が占める割合
※徒歩圏は、施設から半径800m
※左図1-31は、比較的人口規模に近い人口10万人～14万人程度の都市を比較対象としている

- 0 計画の策定にあたって
- 1 現状特性の把握
- 2 課題の整理
- 3 都市づくりの理念と基本目標
- 4 将来都市構造
- 5 都市づくりの方針
- 6 地域別構想
- 7 計画の推進に向けて
- 8 参考資料

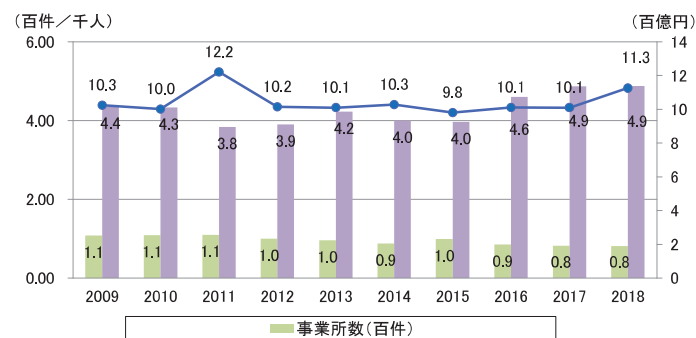
- 0 計画の策定にあたって
- 1 現状特性の把握
- 2 都市づくり上の課題の整理
- 3 都市づくりの理念と基本目標
- 4 将来都市構造
- 5 都市づくりの方針
- 6 地域別構想
- 7 計画の推進に向けて
- 8 参考資料

(5) 産業構造

- 製造業の事業所数は減少傾向であり、工業における伸び悩みがみられます。
- 市内就業率は36.1%であり、周辺都市と比較して高い割合です。
- 一人当たり製造品出荷額は、2,310万円/人であり、周辺都市と比較して低い値です。
- 小売業の商品販売額及び事業所数は近年増加傾向にあります。
- 本市の小売吸引力は、2016年(平成28年)で0.90であり、1を下回っています。
- 国の観光入込客統計に関する共通基準において、対象となる観光地点が本市は集計外となっています。

①工業（製造業）の動向

- 製造品出荷額等は2011年(平成23年)に大きく増加し約1,200億円となり、近年は約1,000億円を推移しています。
- 事業所数は減少傾向にあり、2018年(平成30年)は約80件となっています。
- 従業者数は、2016年(平成28年)以降増加しており、2018年(平成30年)は約4,900人となっています。



(資料:工業統計調査(2019)(2011,2015は経済センサス))

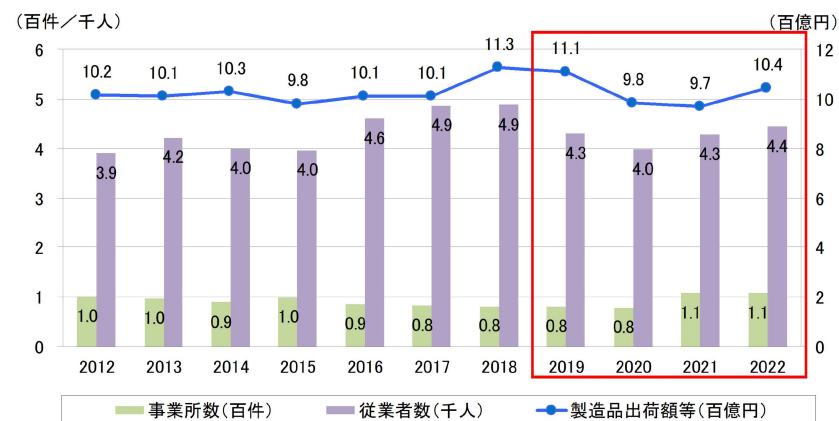
図1-32 事業所数、従業者数、製造品出荷額の推移(従業者4人以上)

(5) 産業構造

- 製造業の製造品出荷額等は減少傾向にありましたが、2022年(令和4年)では回復しつつあります。
- 市内就業率は30.3%であり、周辺都市と比較して低い割合です。
- 一人当たり製造品出荷額は、2,352万円/人であり、周辺都市と比較して低い値です。
- 小売業の商品販売額及び事業所数は近年増加傾向にあります。
- 本市の小売吸引力は、2021年(令和3年)で1.07であり、1を上回っています。
- 国の観光入込客統計に関する共通基準において、対象となる観光地点が本市は集計外となっています。

①工業（製造業）の動向

- 製造品出荷額等は、2018年(平成30年)にかけて増加傾向にありましたが、以降は減少に転じ、その後回復しつつあり、2022年(令和4年)は約1,040億円となっています。
- 事業所数は、概ね横ばいで推移しており、2022年(令和4年)は約110件となっています。
- 従業者数は、2018年(平成30年)にかけて増加傾向にありましたが、以降は減少に転じ、その後回復しつつあり、2022年(令和4年)は約4,400人となっています。

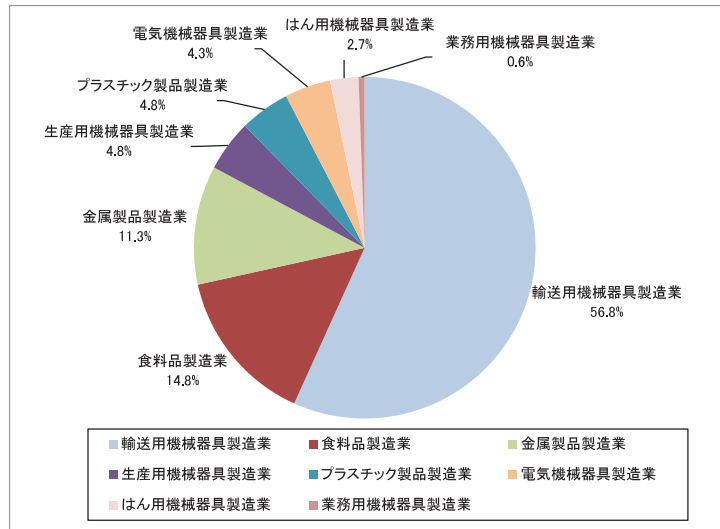


※2020までは従業者4人以上の事業所、2021以降は全事業所が対象

(資料:工業統計調査(2015,2020は経済センサス活動調査、2021以降は経済構造実態調査))

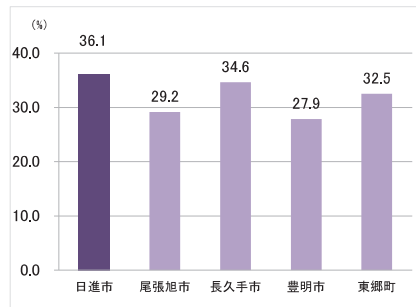
図1-32 事業所数、従業者数、製造品出荷額の推移

- 業種別出荷額は輸送用機械製造業が約6割を占めており、次いで食品製造業、金属製品製造業の割合が高く占めています。
- 自市内就業率は、2015年（平成27年）で36.1%であり、周辺都市と比較すると高い割合を示しています。
- 一人当たり製造品出荷額は、2019年（令和元年）で2,310万円/人であり、周辺都市と比較すると低い値を示しています。



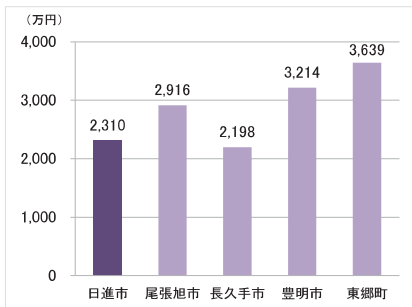
(資料:工業統計調査 (2019))

図1-33 業種別出荷額



(資料:国勢調査 (2015))

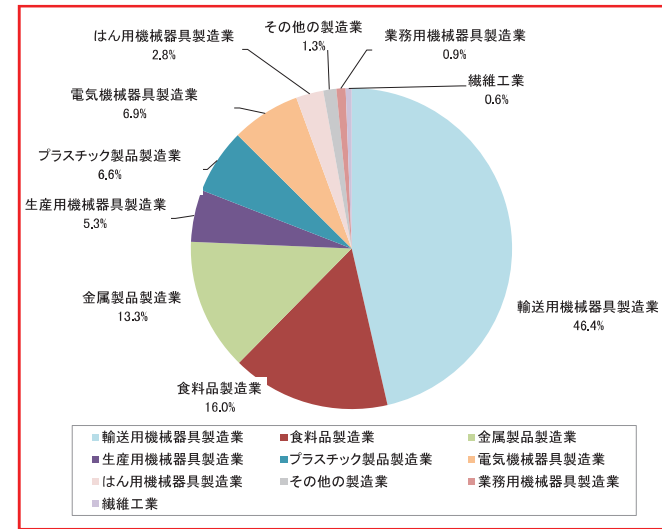
図1-34 自市内就業率



(資料:工業統計調査 (2019))

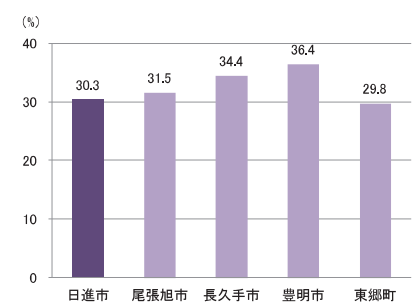
図1-35 一人当たり製造品出荷額

- 業種別出荷額は輸送用機械製造業が約5割を占めており、次いで食品製造業、金属製品製造業の割合が高く占めています。
- 自市内就業率は、2020年（令和2年）で30.3%であり、周辺都市と比較すると低い割合を示しています。
- 一人当たり製造品出荷額は、2022年（令和4年）で2,352万円/人であり、周辺都市と比較すると低い値を示しています。



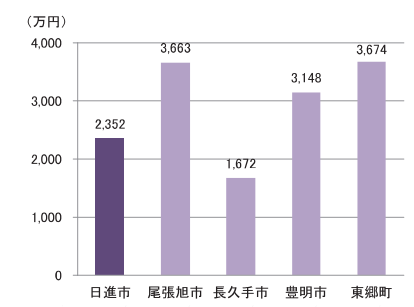
(資料:経済構造実態調査 (2023 (2022実績)))

図1-33 業種別出荷額



(資料:国勢調査 (2020))

図1-34 自市内就業率



(資料:経済構造実態調査 (2023 (2022実績)))

図1-35 一人当たり製造品出荷額

0 計画の策定にあたって

1 現状特性の把握

2 課題の整理

3 都市づくりの理念と基本目標

4 将来都市構想

5 都市づくりの方針

6 地域別構想

7 計画の推進に向けて

8 参考資料

0 計画の策定にあたって

1 現状特性の把握

2 課題の整理

3 都市づくりの理念と基本目標

4 将来都市構想

5 都市づくりの方針

6 地域別構想

7 計画の推進に向けて

8 参考資料

②商業（卸・小売業）の動向

- 卸売業は、2016年（平成28年）時点とピーク時を比較すると従業者数は約250人減少、商品販売額は約半分に減少し、一方、商店数は約20件増加しています。
- 小売業は、2016年（平成28年）とピーク時を比較すると従業者数は約100人減少、商品販売額は約100億円増加し、一方、商店数は約80件減少しています。

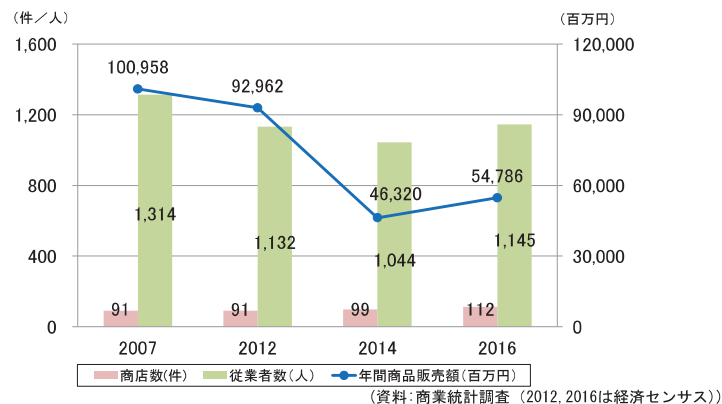


図1-36 事業所数、従業者数、商品販売額の推移（卸売業）

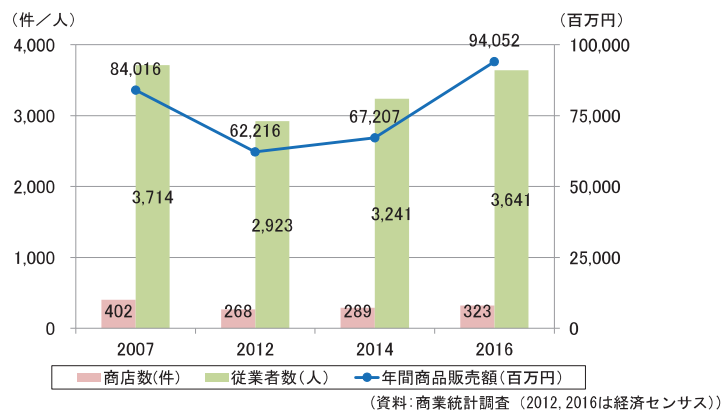


図1-37 事業所数、従業者数、商品販売額の推移（小売業）

②商業（卸・小売業）の動向

- 卸売業は、2021年（令和3年）と2007年（平成19年）を比較すると従業者数は約150人減少、商品販売額は約250億円減少し、一方、商店数は約10件増加しています。
- 小売業は、2021年（令和3年）と2007年（平成19年）を比較すると従業者数は約700人増加、商品販売額は約220億円増加し、一方、商店数は約10件減少しています。

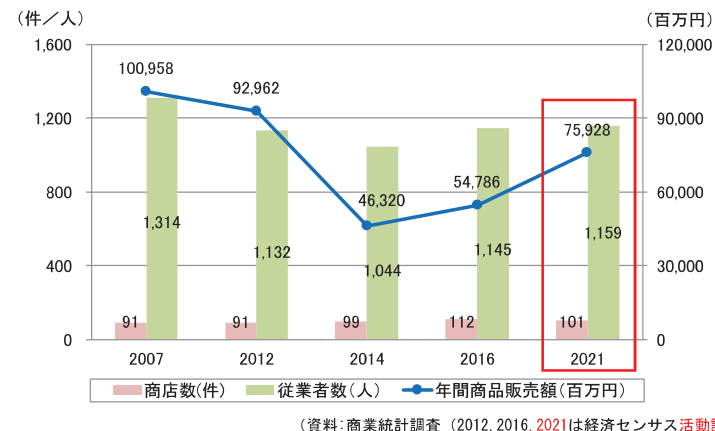


図1-36 事業所数、従業者数、商品販売額の推移（卸売業）

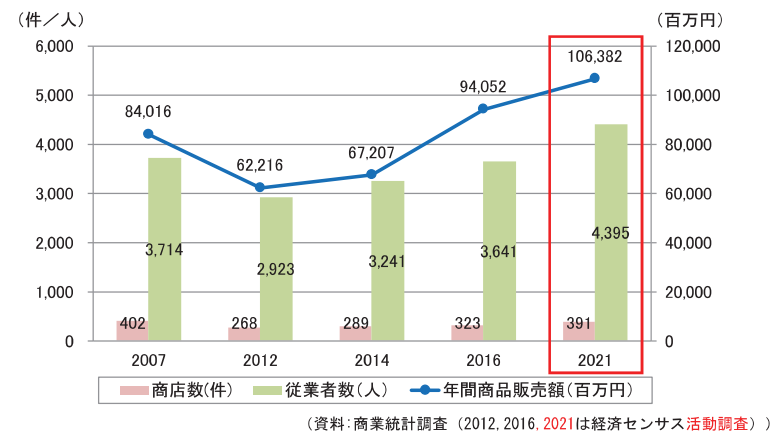
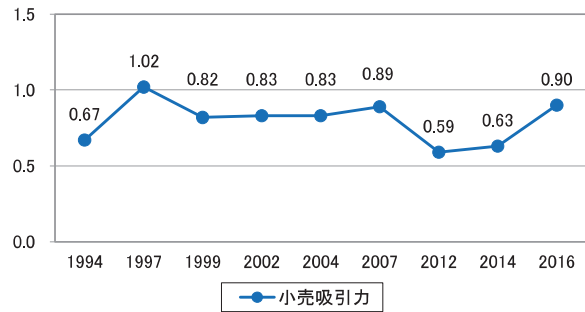


図1-37 事業所数、従業者数、商品販売額の推移（小売業）

■ 小売吸引力は1999年（平成11年）以降、1を下回っており、2016年（平成28年）では0.90となっています。

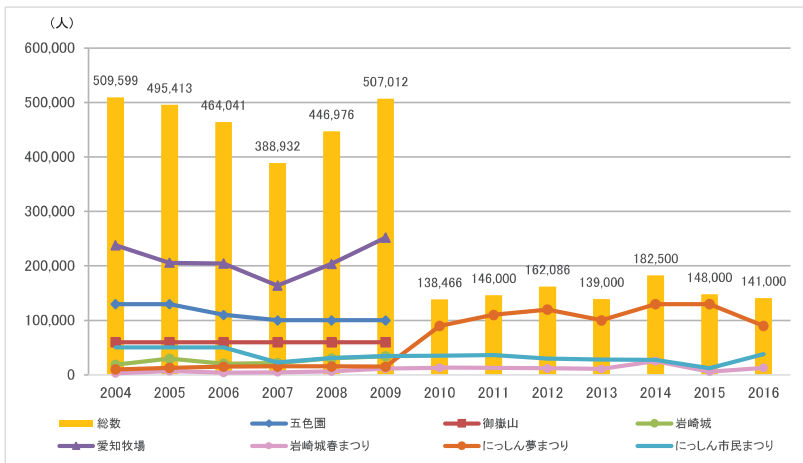


小売吸引力…市の人口1人あたりの小売販売額を県の1人あたりの小売販売額で除したもので、地域が買物客を引きつける力を表す指標となる。
(資料:商業統計、市資料)

図1-38 小売吸引力

③観光の動向

■ 観光レクリエーション利用者の総数は、2010年(平成22年)以降増加し、10~20万人を推移しており、2016年(平成28年)で14.1万人となっています。

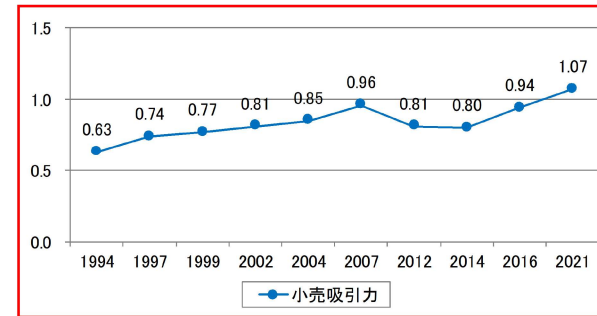


※2010年より全国共通基準「観光入込客統計」と同様の基準に変更したため、愛知牧場等の観光施設が集計対象から除外されている。そのため、2009年以前のデータとは一概には比較できない。

(資料:観光レクリエーション利用者統計)

図1-39 観光レクリエーション利用者数の推移

■ 小売吸引力は1994年（平成6年）以降、1を下回っていましたが、2021年（令和3年）には1を上回り、1.07となっています。



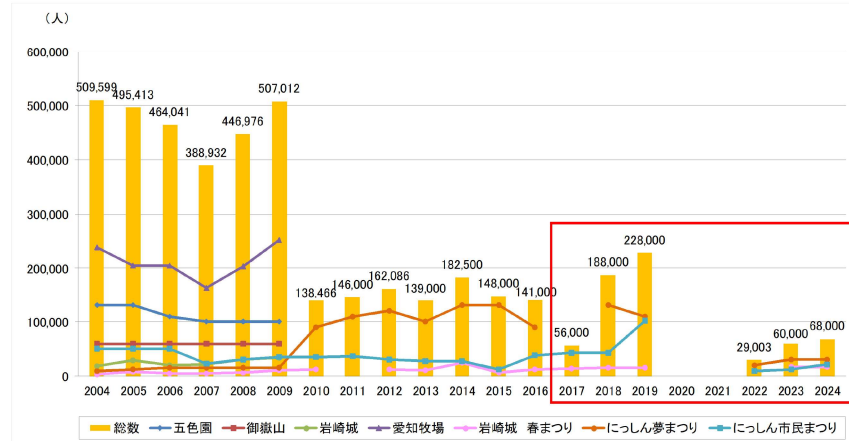
小売吸引力…市の人口1人あたりの小売販売額を県の1人あたりの小売販売額で除したもので、地域が買物客を引きつける力を表す指標となる。

(資料:商業統計調査(2012, 2016, 2021は経済センサス活動調査)、愛知県統計年鑑(2023)、市資料)

図1-38 小売吸引力

③観光の動向

■ 観光レクリエーション利用者の総数は、2010年（平成22年）以降増加し、2019年（令和元年）で22.8万人となっています。2020年（令和2年）以降、新型コロナウイルス感染症流行等の影響により減少し、元の水準に戻り切っていない状況にあります。



※2010年より全国共通基準「観光入込客統計」と同様の基準に変更したため、愛知牧場等の観光施設が集計対象から除外されている。そのため、2009年以前のデータとは一概には比較できない。

(資料:観光レクリエーション利用者統計)

図1-39 観光レクリエーション利用者数の推移

(6) 都市施設

- (都)野方三ツ池公園線等の都市計画道路のうち、約3分の1が未整備となっています。
- 特殊公園（歴史公園）である岩崎城址公園が北部に整備されています。
- 市街化区域内では、都市公園の徒歩圏外となる利用が不便な地域があります。
- 面整備が実施されていない既成市街地では都市公園の分布がみられません。
- 下水道普及率が県平均に対し、本市は若干下回っています。

①都市計画道路整備状況・整備率

- 都市計画道路は27路線が計画決定されており、都市計画道路の計画決定総延長は56,220mで、そのうち約3分の2にあたる37,510mが整備済みの状況にあります。

表1-4 都市計画道路の整備状況

番号	路線番号	路線名称	代表車線数	幅員(m)	計画延長(m)	供用延長(m)	供用率(%)
1	1・3・10	名古屋瀬戸道路	4	24.6	2,900	1,600	55.2
2	3・1・252	国道153号バイパス線	8	41	4,290	4,290	100.0
3	3・4・291	田柵名古屋線	2	16	1,560	0	0.0
4	3・1・305	日進中央線	4	43	6,140	1,520	24.8
5	3・2・306	日進三好線	4	30	1,100	750	68.2
6	3・3・257	瀬戸大府東海線	4	22	5,930	5,930	100.0
7	3・4・277	米野木筋生線	2	16	1,460	0	0.0
8	3・4・301	名古屋豊田線	2	20	7,880	860	10.9
9	3・4・303	名古屋三好線	2	16	990	290	29.3
10	3・4・307	白山黒石線	2	16	3,800	3,720	97.9
11	3・4・308	東山岩藤線	2	16	2,710	2,570	94.8
12	3・4・576	小田赤池線	2	20	890	890	100.0
13	3・4・577	株山中央通線	2	20	1,160	1,160	100.0
14	3・4・578	高針御嶽線	2	16	580	580	100.0
15	3・4・579	藤森牧野線	2	16	550	550	100.0
16	3・4・580	赤池駅前線	2	16	360	360	100.0
17	3・4・581	香久山線	2	16	950	950	100.0
18	3・4・582	平池名古屋線	2	16	710	710	100.0
19	3・4・583	南山の手線	2	16	4,390	4,270	97.2
20	3・4・584	卯塚緑地線	2	18	90	90	100.0
21	3・4・585	片平竹の山線	2	16	440	440	100.0
22	3・4・588	竹の山中央線	2	16	1,190	1,190	100.0
23	3・4・589	赤池箕ノ手中央線	2	18	1,060	1,060	100.0
24	3・4・590	野方三ツ池公園線	2	18.5	1,360	0	0.0
25	3・5・586	株山環状線	2	12	2,000	2,000	100.0
26	3・5・587	米野木環状線	2	12	1,440	1,440	100.0
27	8・6・576	赤池中央通り	0	10	290	290	100.0
合計					56,220	37,510	66.7

(資料:日進市資料)

(6) 都市施設

- (都)野方三ツ池公園線等の都市計画道路のうち、約3分の1が未整備となっています。
- 特殊公園（歴史公園）である岩崎城址公園が北部に整備されています。
- 市街化区域内では、都市公園の徒歩圏外となる利用が不便な地域があります。
- 面整備が実施されていない既成市街地では都市公園の分布がみられません。
- 下水道普及率が県平均に対し、本市は若干下回っています。

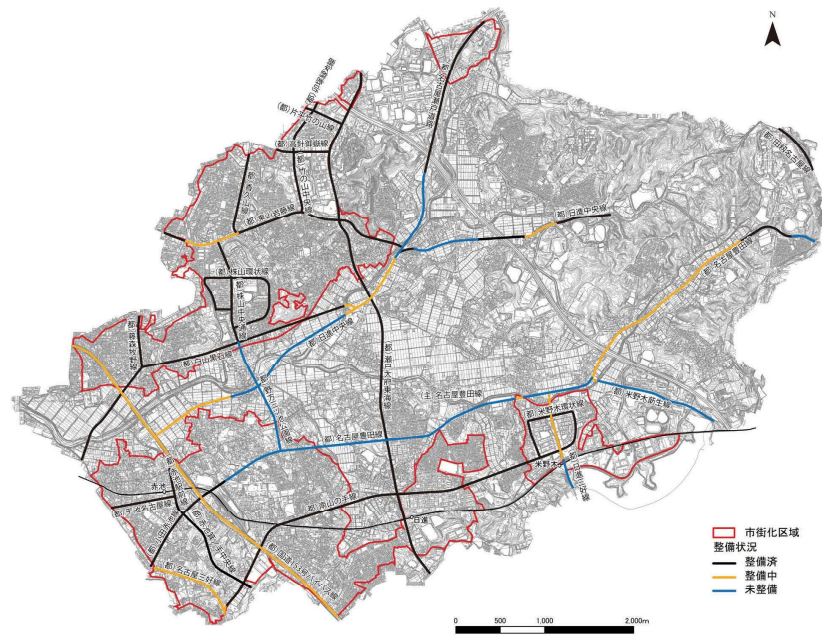
①都市計画道路整備状況・整備率

- 都市計画道路は27路線が計画決定されており、都市計画道路の計画決定総延長は56,220mで、そのうち約3分の2にあたる37,510mが整備済みの状況にあります。

表1-4 都市計画道路の整備状況

番号	路線番号	路線名称	代表車線数	幅員(m)	計画延長(m)	供用延長(m)	供用率(%)
1	1・3・10	名古屋瀬戸道路	4	24.6	2,900	1,600	55.2
2	3・1・252	国道153号バイパス線	8	41	4,290	4,290	100.0
3	3・4・291	田柵名古屋線	2	16	1,560	0	0.0
4	3・1・305	日進中央線	4	43	6,140	1,520	24.8
5	3・2・306	日進三好線	4	30	1,100	750	68.2
6	3・3・257	瀬戸大府東海線	4	22	5,930	5,930	100.0
7	3・4・277	米野木筋生線	2	16	1,460	0	0.0
8	3・4・301	名古屋豊田線	2	20	7,880	860	10.9
9	3・4・303	名古屋三好線	2	16	990	290	29.3
10	3・4・307	白山黒石線	2	16	3,800	3,720	97.9
11	3・4・308	東山岩藤線	2	16	2,710	2,570	94.8
12	3・4・576	小田赤池線	2	20	890	890	100.0
13	3・4・577	株山中央通線	2	20	1,160	1,160	100.0
14	3・4・578	高針御嶽線	2	16	580	580	100.0
15	3・4・579	藤森牧野線	2	16	550	550	100.0
16	3・4・580	赤池駅前線	2	16	360	360	100.0
17	3・4・581	香久山線	2	16	950	950	100.0
18	3・4・582	平池名古屋線	2	16	710	710	100.0
19	3・4・583	南山の手線	2	16	4,390	4,270	97.2
20	3・4・584	卯塚緑地線	2	18	90	90	100.0
21	3・4・585	片平竹の山線	2	16	440	440	100.0
22	3・4・588	竹の山中央線	2	16	1,190	1,190	100.0
23	3・4・589	赤池箕ノ手中央線	2	18	1,060	1,060	100.0
24	3・4・590	野方三ツ池公園線	2	18.5	1,360	0	0.0
25	3・5・586	株山環状線	2	12	2,000	2,000	100.0
26	3・5・587	米野木環状線	2	12	1,440	1,440	100.0
27	8・6・576	赤池中央通り	0	10	290	290	100.0
合計					56,220	37,510	66.7

(資料:日進市資料)

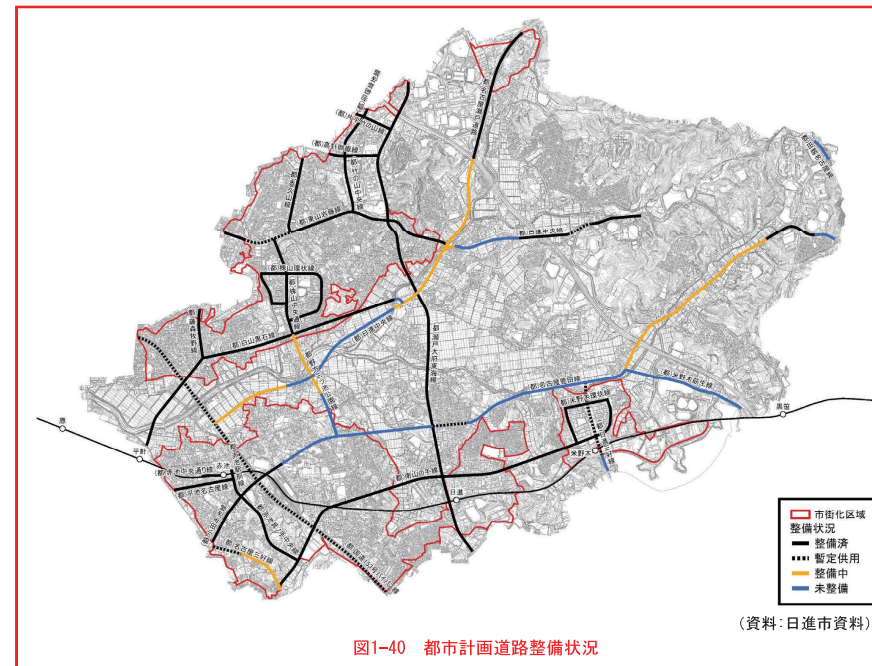


市街化区域
 整備状況
 整備済
 整備中
 未整備

図1-40 都市計画道路整備状況

(資料:日進市資料)

- 0 計画の策定にあたって
- 1 現状特性の把握
- 2 課題の整理
- 3 都市づくりの理念と基本目標
- 4 将来都市構造
- 5 都市づくりの方針
- 6 地域別構想
- 7 計画の推進に向けて
- 8 参考資料



市街化区域
 整備状況
 整備済
 暫定供用
 整備中
 未整備

図1-40 都市計画道路整備状況

(資料:日進市資料)

- 0 計画の策定にあたって
- 1 現状特性の把握
- 2 課題の整理
- 3 都市づくりの理念と基本目標
- 4 将来都市構造
- 5 都市づくりの方針
- 6 地域別構想
- 7 計画の推進に向けて
- 8 参考資料

②都市公園整備状況・1人当たり整備面積

- 供用済みの街区公園等は60箇所で約25.6ha、運動公園は1箇所で約18.1haあり、住区基幹公園との合計は61箇所約43.7haとなっています。
- 特殊公園(歴史公園)である岩崎城址公園が整備されています。
- 市街化区域内で都市公園の徒歩圏外となる利用が不便な地域があります。
- 土地区画整理事業による面整備が実施されていない既成市街地では都市公園の分布がみられない状況にあります。

表1-5 都市公園の整備状況

公園種類		公園面積			うち供用済み			整備率 (%)	
		箇所数	計画面積 (ha)	1人当たり面積 (㎡)	箇所数	面積 (ha)	1人当たり面積 (㎡)		
基幹公園	住区基幹公園	街区公園	57	14.2	1.5	54	13.9	1.5	97.9
		近隣公園	6	9.5	1.0	5	8.5	0.9	89.5
		地区公園	1	3.2	0.3	1	3.2	0.4	100.0
	小計		64	26.9	2.9	60	25.6	2.8	95.2
	都市基幹公園	運動公園	1	18.1	2.0	1	18.1	2.0	100.0
	小計		1	18.1	2.0	1	18.1	2.0	100.0
計		65	45.0	4.9	61	43.7	4.8	97.1	
その他	特殊公園	歴史公園	1	1.5	0.2	1	1.5	0.2	100.0
	都市緑地		1	3.6	0.4	1	3.6	0.4	100.0
	計	2	5.1	0.6	2	5.1	0.6	100.0	
合計		67	50.1	5.5	63	48.8	5.3	97.4	

(資料:日進市資料)

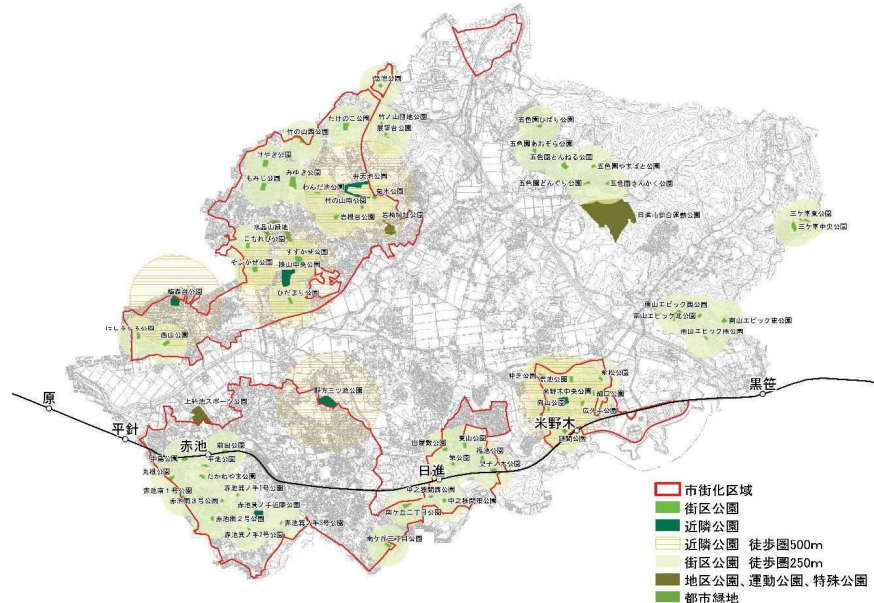


図1-41 都市公園位置図

(資料:日進市資料)

②都市公園整備状況・1人当たり整備面積

- 供用済みの街区公園等は60箇所で約25.6ha、運動公園は1箇所で約18.1haあり、住区基幹公園との合計は61箇所約43.7haとなっています。
- 特殊公園(歴史公園)である岩崎城址公園が整備されています。
- 市街化区域内で都市公園の徒歩圏外となる利用が不便な地域があります。
- 土地区画整理事業による面整備が実施されていない既成市街地では都市公園の分布がみられない状況にあります。

表1-5 都市公園の整備状況

公園種類		公園面積			うち供用済み			整備率 (%)	
		箇所数	計画面積 (ha)	1人当たり面積 (㎡)	箇所数	面積 (ha)	1人当たり面積 (㎡)		
基幹公園	住区基幹公園	街区公園	60	14.8	1.6	54	13.9	1.5	94.2
		近隣公園	6	9.5	1.0	5	8.5	0.9	89.5
		地区公園	1	3.2	0.3	1	3.2	0.3	100.0
	小計		67	27.5	3.0	60	25.6	2.8	93.2
	都市基幹公園	運動公園	1	18.1	2.0	1	18.1	2.0	100.0
	小計		1	18.1	2.0	1	18.1	2.0	100.0
計		68	45.6	5.0	61	43.7	4.8	95.9	
その他	特殊公園	歴史公園	1	1.5	0.2	1	1.5	0.2	100.0
	都市緑地		1	3.6	0.4	1	3.6	0.4	100.0
	計	2	5.1	0.6	2	5.1	0.6	100.0	
合計		70	50.7	5.6	63	48.8	5.4	96.3	

(資料:日進市資料)

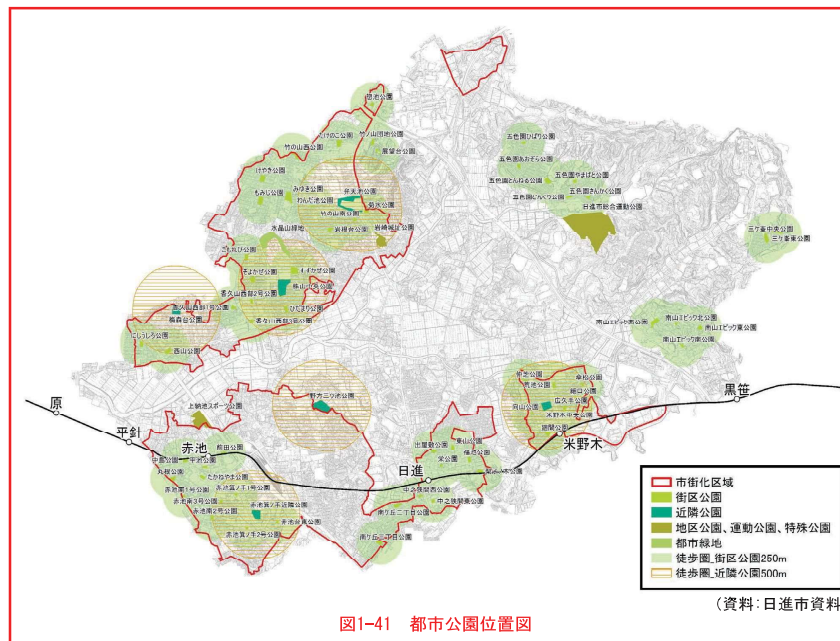


図1-41 都市公園位置図

(資料:日進市資料)

③下水道整備状況・普及率

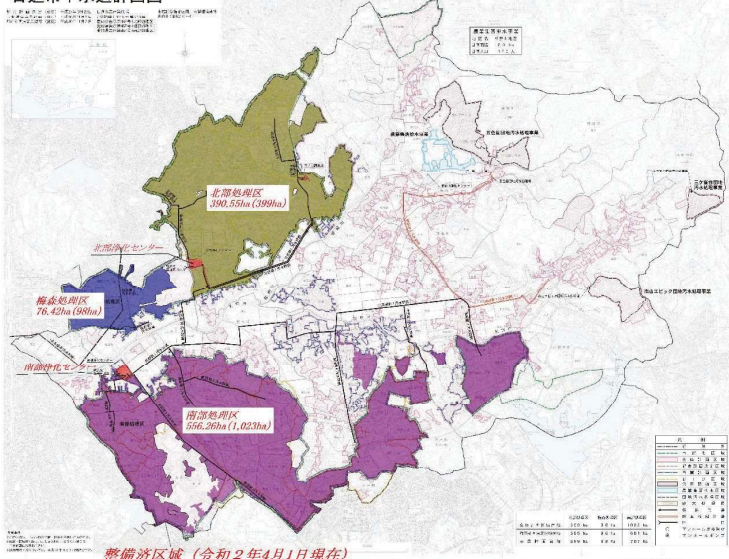
■ 下水道の人口普及率、水洗化普及率は増加傾向、2020年（令和2年）の人口普及率は77.3%、水洗化率は94.3%となっています。

表1-6 下水道の整備状況

年度	用途別行政区内人口(人)	供用開始区域面積(ha)	污水管渠延長(m)	供用開始区域内人口(人)	供用開始区域内水洗化人口(人)	人口普及率(%)	水洗化普及率(%)	水洗化率(%)
2015年	87,084	888.63	246,700	59,966	55,581	68.9	63.8	92.7
2016年	88,256	910.17	253,827	61,952	58,108	70.2	65.8	93.8
2017年	89,202	941.02	261,629	64,484	60,264	72.3	67.6	93.5
2018年	90,154	966.47	268,455	67,357	62,522	74.7	69.4	92.8
2019年	90,974	997.81	277,648	69,331	64,750	76.2	71.2	93.4
2020年	91,652	1,023.23	284,873	70,891	66,817	77.3	72.9	94.3

(資料：日進市資料)

日進市下水道計画図



(資料：日進市資料)

図1-42 公共下水道計画図

③下水道整備状況・普及率

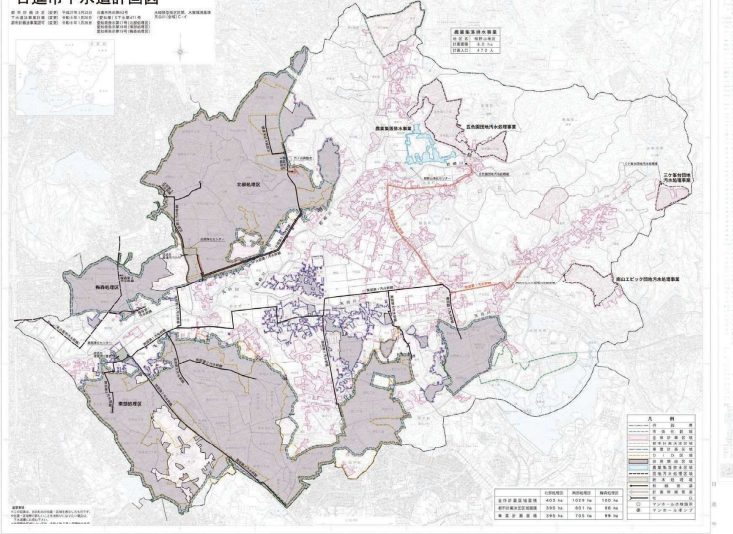
■ 下水道の人口普及率、水洗化普及率は増加傾向、2024年（令和6年）の人口普及率は78.8%、水洗化率は97.6%となっています。

表1-6 下水道の整備状況

年度	用途別行政区内人口(人)	供用開始区域面積(ha)	污水管渠延長(m)	供用開始区域内人口(人)	供用開始区域内水洗化人口(人)	人口普及率(%)	水洗化普及率(%)	水洗化率(%)
2015年	87,084	888.63	246,700	59,966	55,581	68.9	63.8	92.7
2016年	88,256	910.17	253,827	61,952	58,108	70.2	65.8	93.8
2017年	89,202	941.02	261,629	64,484	60,264	72.3	67.6	93.5
2018年	90,154	966.47	268,455	67,357	62,522	74.7	69.4	92.8
2019年	90,974	997.81	277,648	69,331	64,750	76.2	71.2	93.4
2020年	91,652	1,023.23	284,873	70,891	66,817	77.3	72.9	94.3
2021年	92,562	1,026.15	284,861	71,780	69,083	77.5	74.6	96.2
2022年	93,042	1,035.77	288,011	72,783	70,807	78.2	76.1	97.3
2023年	93,643	1,037.13	290,332	73,571	71,665	78.6	76.5	97.4
2024年	93,881	1,045.09	292,957	73,978	72,233	78.8	76.9	97.6

(資料：日進市資料)

日進市下水道計画図



(資料：日進市資料)

図1-42 公共下水道計画図

0 計画の策定にあたって
 1 現状特性の把握
 2 都市づくり上の課題の整理
 3 都市づくりの理念と基本目標
 4 将来都市構造
 5 都市づくりの方針
 6 地域別構想
 7 計画の推進に向けて
 8 参考資料

0 計画の策定にあたって
 1 現状特性の把握
 2 都市づくり上の課題の整理
 3 都市づくりの理念と基本目標
 4 将来都市構造
 5 都市づくりの方針
 6 地域別構想
 7 計画の推進に向けて
 8 参考資料

(7) 市街地整備

- 土地区画整理事業は、古くは50年程経過している地区がある一方、施行中や計画中の地区もあります。
- 狭あい道路は、市街化調整区域の集落地や河川沿い、市街化区域の既成市街地を中心に多く分布しています。

①土地区画整理事業施行状況

- 土地区画整理事業の施行状況は、施行済み地区が18地区約465.8ha、施行中地区が3地区約65.5haとなっています。

表1-7 土地区画整理事業一覧

施行区分	整理番号	施工者	地区名称	事業(設立)許可年月日	施工面積(ha)	事業年度
施行済	1	個人	第二和合西ネオボリス	1969.5.21	8.45	1969～1971
	2	個人	第二和合東ネオボリス	1969.6.11	17.52	1969～1971
	3	組合	岩根	1968.12.4	13.08	1968～1971
	4	組合	新う田	1971.2.3	3.76	1970～1974
	5	組合	梅森	1971.3.1	2.02	1970～1976
	6	組合	梅森西部	1974.11.20	44.59	1974～1981
	7	組合	竹の山	1981.1.30	4.99	1980～1987
	8	組合	日進駅前	1982.9.20	8.9	1982～1991
	9	公団	株山特定	1983.10.1	80.95	1983～1993
	10	組合	赤池南部特定	1977.1.12	31.8	1976～1995
	11	組合	岩崎西部	1982.3.23	44.04	1981～1996
	12	組合	新う田ヶ丘	1996.7.17	1.63	1996～1999
	13	組合	折戸東部	1986.12.3	32.37	1986～1999
	14	組合	赤池モチ口	1992.9.25	12.63	1992～2008
	15	組合	高峰	2003.1.17	7.14	2002～2009
	16	組合	竹の山南部特定	1993.7.5	95.7	1993～2013
	17	組合	米野木駅前特定	1995.9.6	54	1995～2017
	18	組合	平池	2008.7.29	2.19	2008～2012
施行済 18 地区					465.76	
施行中	19	組合	赤池箕ノ手	2010.3.12	40.56	2009～2023
	20	組合	香久山西部	2017.8.22	18.05	2017～2026
	21	組合	日進駅西	2020.3.24	6.84	2019～2024
施行中 3 地区					65.45	
計画中	22	組合	折戸鎌ヶ寿	2021(予定)	0.91	2021～(予定)
	23	組合	北部	2022(予定)	27.1	2022～(予定)
計画中 2 地区					28.01	

(資料:日進市資料)

(7) 市街地整備

- 土地区画整理事業は、古くは50年程経過している地区がある一方、施行中や計画中の地区もあります。
- 狭あい道路は、市街化調整区域の集落地や河川沿い、市街化区域の既成市街地を中心に多く分布しています。

①土地区画整理事業施行状況

- 土地区画整理事業の施行状況は、施行済み地区が18地区約465.8ha、施行中地区が4地区約66.4haとなっています。

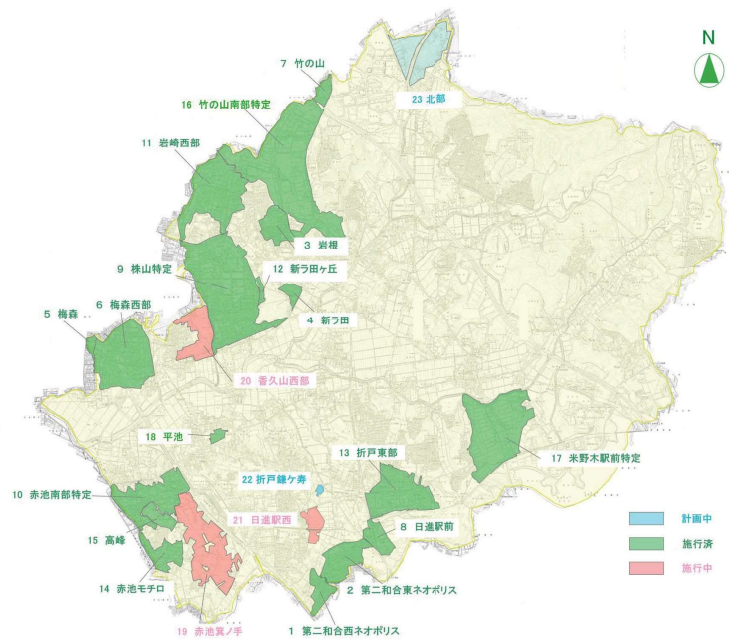
表1-7 土地区画整理事業一覧

施行区分	整理番号	施工者	地区名称	事業(設立)許可年月日	施工面積(ha)	事業年度
施行済	1	個人	第二和合西ネオボリス	1969.5.21	8.45	1969～1971
	2	個人	第二和合東ネオボリス	1969.6.11	17.52	1969～1971
	3	組合	岩根	1968.12.4	13.08	1968～1971
	4	組合	新う田	1971.2.3	3.76	1970～1974
	5	組合	梅森	1971.3.1	2.02	1970～1976
	6	組合	梅森西部	1974.11.20	44.59	1974～1981
	7	組合	竹の山	1981.1.30	4.99	1980～1987
	8	組合	日進駅前	1982.9.20	8.9	1982～1991
	9	公団	株山特定	1983.10.1	80.95	1983～1993
	10	組合	赤池南部特定	1977.1.12	31.8	1976～1995
	11	組合	岩崎西部	1982.3.23	44.04	1981～1996
	12	組合	新う田ヶ丘	1996.7.17	1.63	1996～1999
	13	組合	折戸東部	1986.12.3	32.37	1986～1999
	14	組合	赤池モチ口	1992.9.25	12.63	1992～2008
	15	組合	高峰	2003.1.17	7.14	2002～2009
	16	組合	竹の山南部特定	1993.7.5	95.7	1993～2013
	17	組合	米野木駅前特定	1995.9.6	54	1995～2017
	18	組合	平池	2008.7.29	2.19	2008～2012
施行済 18 地区					465.76	
施行中	19	組合	赤池箕ノ手	2010.3.12	40.56	2009～2025
	20	組合	香久山西部	2017.8.22	18.05	2017～2029
	21	組合	日進駅西	2020.3.24	6.84	2019～2027
	22	組合	折戸鎌ヶ寿	2022.3.18	0.91	2021～2025
施行中 4 地区					66.36	
計画中	23	組合	北部	2026(予定)	27.1	2026～(予定)
	計画中 1 地区					27.1

(資料:日進市資料)

現行計画

第1章 現況特性の把握

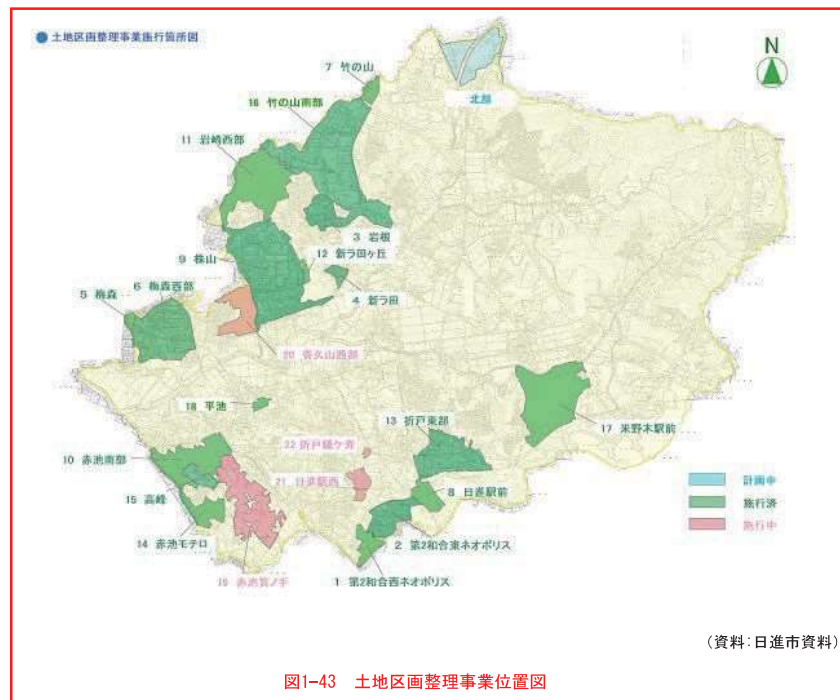


(資料:日進市資料)

図1-43 土地区画整理事業位置図

中間見直し

第1章 現況特性の把握



(資料:日進市資料)

図1-43 土地区画整理事業位置図

- 0 計画の策定にあたって
- 1 現状特性の把握
- 2 都市づくり上の課題の整理
- 3 都市づくりの理念と基本目標
- 4 将来都市構造
- 5 都市づくりの方針
- 6 地域別構想
- 7 計画の推進に向けて
- 8 参考資料

- 0 計画の策定にあたって
- 1 現状特性の把握
- 2 都市づくり上の課題の整理
- 3 都市づくりの理念と基本目標
- 4 将来都市構造
- 5 都市づくりの方針
- 6 地域別構想
- 7 計画の推進に向けて
- 8 参考資料

②地区計画の指定状況

- 市街化区域内に4箇所、市街化調整区域内に2箇所の計6地区（約246ha）で地区計画が指定されています。

表1-8 地区計画の指定状況

名称	告示年月日	決定告示	位置	面積
日進竹の山南部地区計画	1999年4月13日	市告示第0074号	日進市岩崎町地内	約95.7ha
	2007年7月20日	市告示第0233号	日進市岩崎町市場、小林、神明、竹ノ山、根裏、野田、芦刈間及び六坊の各一部	約95.7ha
	2019年3月29日	市告示第0093号	日進市竹の山二丁目、三丁目及び四丁目の全部並びに一丁目、五丁目の各一部	約95.7ha
日生東山園地区計画	2000年3月28日	市告示第0074号	日進市東山一丁目、二丁目、三丁目、四丁目、藤枝町小山、向イ山、蟹甲町中屋敷地内	約20.7ha
	2018年4月1日	市告示第0136号	日進市 東山一丁目、二丁目、三丁目、四丁目、藤枝町小山、向イ山、蟹甲町中屋敷の各一部	約20.7ha
米野木駅前地区計画	2004年10月12日	市告示第0188号	日進市藤枝町廻間の一部並びに米野木町荒池、広久手、原、及び傘松の全部並びに土岡、奥畑、仲芝、福成、油田、竹若、細口及び南山の各一部	約57.0ha
	2010年12月24日	市告示第0184号	日進市藤枝町廻間の一部並びに米野木町荒池、広久手、原、及び傘松の全部並びに土岡、奥畑、仲芝、福成、油田、竹若、細口及び南山の各一部	約57.0ha
	2019年3月29日	市告示第0094号	日進市藤枝町奥廻間の一部並びに米野木町傘松の全部並びに土岡、奥畑、仲芝、福成、油田、仲大原、竹若、細口及び南山の各一部並びに米野木台一丁目、二丁目、五丁目及び六丁目の全部並びに三丁目、四丁目の各一部	約56.6ha
日進笠寺山地区計画	2008年12月24日	市告示第0247号	日進市折戸町笠寺山の一部	約2.1ha
赤池箕ノ手地区計画	2013年1月29日	市告示第0015号	日進市赤池町箕ノ手、中島、モチロの各一部並びに赤池二丁目の一部並びに浅田町美濃輪、笹原の各一部	約60.1ha
	2019年3月29日	市告示第0095号	日進市赤池町箕ノ手、中島、モチロの各一部並びに赤池二丁目の一部並びに浅田町美濃輪、笹原の各一部	約60.0ha
芦刈間地区計画	2016年8月1日	市告示第0271号	日進市岩崎町芦刈間・野田・根裏・石兼の各一部	約11.2ha

(資料：日進市資料)

②地区計画の指定状況

- 市街化区域内に5箇所、市街化調整区域内に2箇所の計7地区（約254ha）で地区計画が指定されています。

表1-8 地区計画の指定状況

名称	告示年月日	決定告示	位置	面積
日進竹の山南部地区計画	1999年4月13日	市告示第0074号	日進市岩崎町地内	約95.7ha
	2007年7月20日	市告示第0233号	日進市岩崎町市場、小林、神明、竹ノ山、根裏、野田、芦刈間及び六坊の各一部	約95.7ha
	2019年3月29日	市告示第0093号	日進市竹の山二丁目、三丁目及び四丁目の全部並びに一丁目、五丁目の各一部	約95.7ha
日生東山園地区計画	2000年3月28日	市告示第0074号	日進市東山一丁目、二丁目、三丁目、四丁目、藤枝町小山、向イ山、蟹甲町中屋敷地内	約20.7ha
	2018年4月1日	市告示第0136号	日進市 東山一丁目、二丁目、三丁目、四丁目、藤枝町小山、向イ山、蟹甲町中屋敷の各一部	約20.7ha
米野木駅前地区計画	2004年10月12日	市告示第0188号	日進市藤枝町廻間の一部並びに米野木町荒池、広久手、原、及び傘松の全部並びに土岡、奥畑、仲芝、福成、油田、竹若、細口及び南山の各一部	約57.0ha
	2010年12月24日	市告示第0184号	日進市藤枝町廻間の一部並びに米野木町荒池、広久手、原、及び傘松の全部並びに土岡、奥畑、仲芝、福成、油田、竹若、細口及び南山の各一部	約57.0ha
	2019年3月29日	市告示第0094号	日進市藤枝町奥廻間の一部並びに米野木町傘松の全部並びに土岡、奥畑、仲芝、福成、油田、仲大原、竹若、細口及び南山の各一部並びに米野木台一丁目、二丁目、五丁目及び六丁目の全部並びに三丁目、四丁目の各一部	約56.6ha
日進笠寺山地区計画	2008年12月24日	市告示第0247号	日進市折戸町笠寺山の一部	約2.1ha
赤池箕ノ手地区計画	2013年1月29日	市告示第0015号	日進市赤池町箕ノ手、中島、モチロの各一部並びに赤池二丁目の一部並びに浅田町美濃輪、笹原の各一部	約60.1ha
	2019年3月29日	市告示第0095号	日進市赤池町箕ノ手、中島、モチロの各一部並びに赤池二丁目の一部並びに浅田町美濃輪、笹原の各一部	約60.0ha
芦刈間地区計画	2016年8月1日	市告示第0271号	日進市岩崎町芦刈間・野田・根裏・石兼の各一部	約11.2ha
日進駅西地区計画	2025年5月1日	市告示第0150号	折戸町高松、鎌ヶ寿、藤塚四丁目及び藤塚五丁目の各一部	約7.1ha

(資料：日進市資料)

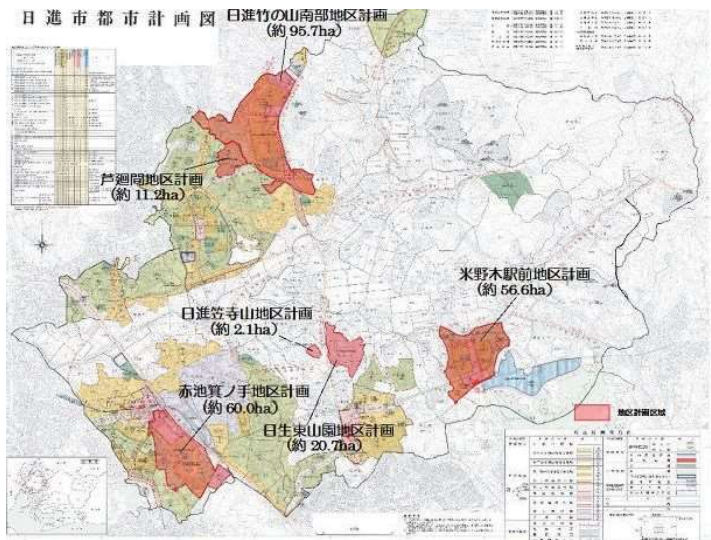


図1-44 地区計画位置図

(資料：日進市資料)

③狭あい道路の分布状況

■ 狭あい道路は、市街化調整区域は集落地や河川沿いに、市街化区域内は既成市街地を中心に多く分布しています。

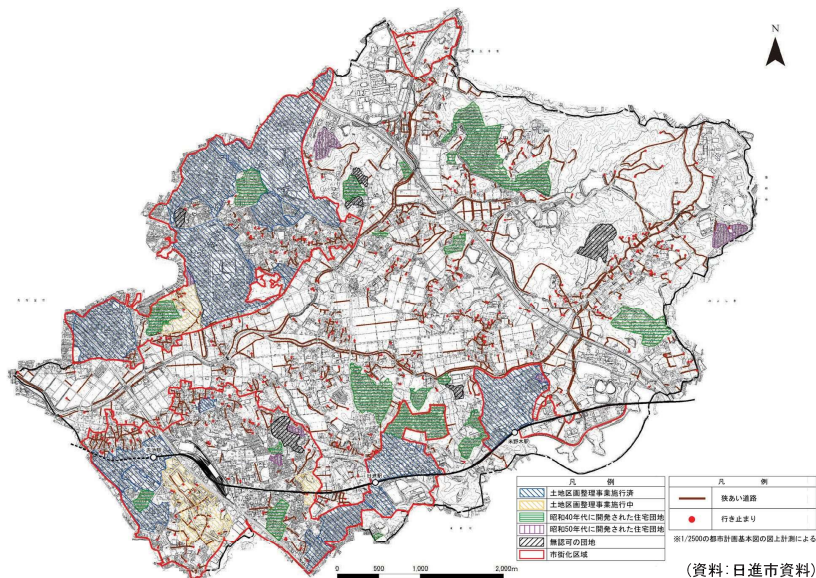


図1-45 狭あい道路の分布状況

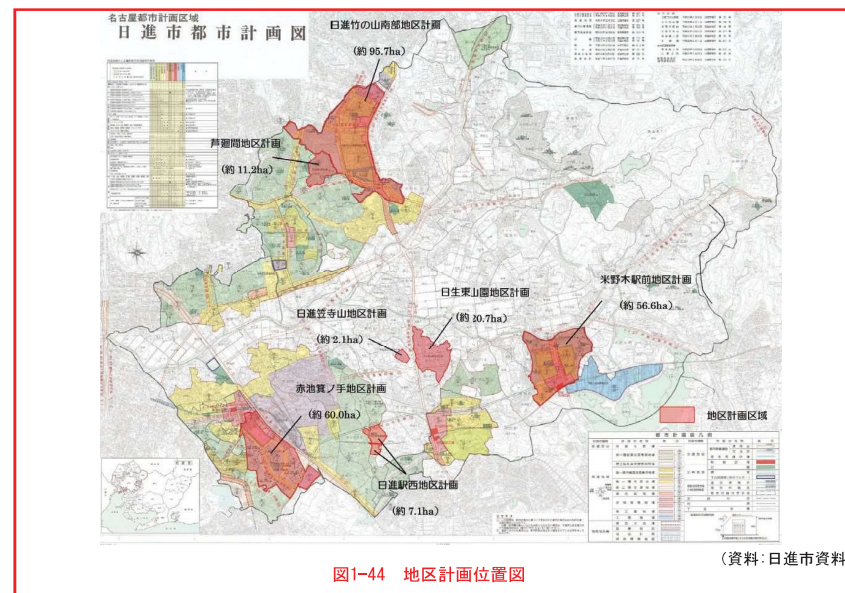


図1-44 地区計画位置図

(資料：日進市資料)

③狭あい道路の分布状況

■ 狭あい道路は、市街化調整区域は集落地や河川沿いに、市街化区域内は既成市街地を中心に多く分布しています。

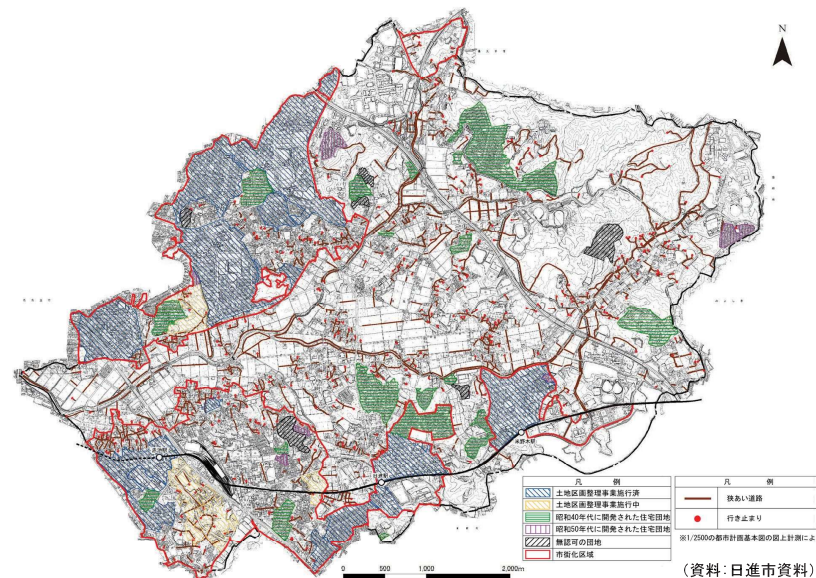


図1-45 狭あい道路の分布状況

- 0 計画の策定にあたって
- 1 現状特性の把握
- 2 都市づくり上の課題の整理
- 3 都市づくりの理念と基本目標
- 4 将来都市構造
- 5 都市づくりの方針
- 6 地域別構想
- 7 計画の推進に向けて
- 8 参考資料

- 0 計画の策定にあたって
- 1 現状特性の把握
- 2 都市づくり上の課題の整理
- 3 都市づくりの理念と基本目標
- 4 将来都市構造
- 5 都市づくりの方針
- 6 地域別構想
- 7 計画の推進に向けて
- 8 参考資料